

事業計画書

平成18年度

施設名 十日市場地区センター

指定管理者 緑区区民利用施設協会

1 施設管理に関する基本方針

(1) 施設の管理運営について

緑区区民利用施設協会は、平成7年に区民利用施設の管理運営を目的として設立された団体であり、横浜市が市民の自主活動やコミュニティづくりを促進するために設置した地区センターやコミュニティハウスなどを、効率・効果的に管理運営してまいりました。

このたび、指定管理者に選定された十日市場地区センターの管理運営にあたっては、文化活動、スポーツ・レクリエーション活動など、区民の多目的な活動交流の場として「地域に根ざした、区民に親しまれ、利用者にとって使いやすい施設」を目指した管理運営に心がけてまいります。

当然、管理運営に当たっては、経営感覚を念頭に置いて、節減できることは最大限取り入れて、最小経費で最大効果をあげるように努力してまいります。

また、指定管理者制度が利用者にとってマイナス要因にならないよう、利用者の声に耳を傾け、地域のセンター委員会の提言などを尊重して、地域の力や知恵を管理運営に生かしてまいります。

なお、利用者へのサービスとして、引き続きインターネットによる施設空き情報の提供の充実を図ってまいります。

1 施設管理に関する基本方針

(2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について

- ① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方
- ② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方
- ③ 他施設との連携について

① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方

十日市場地区センターは、歴史ある宿場町の面影を残しながら、昭和54年にできたJR十日市場駅を基点に商業施設や新興住宅地、短大や高校などが整備され新旧住民が混在する地域に昭和61年に建設されました。センターを利用圏とする地域は、三保地区連合、新治西部地区連合、十日市場団地連合、霧が丘連合と広範囲で、子育て中の若い世代からお年寄りまで幅広い世代で、利用者からの要望も多岐にわたっております。

そこで、幼児からお年寄りまで、幅広い世代が安心して気軽に利用できるよう、地域の声を取り入れた施設運営に心がけていきます。

② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方

○ センター委員会や利用者懇談会を開催するほか、利用者提案箱を設置し、利用者の声を館の運営に反映してまいります。

○ 利用者のニーズは、行政との調整や費用対効果を十分検討し、可能な限り施設運営に反映してまいります。

○ 施設を常時利用されている方からは、スタッフが気軽に声をかけ、コミュニケーションを図る中で利用者ニーズを把握してまいります。

③ 他施設との連携について

区内の地区センターやコミュニティハウスと連携を密にするため、定期的な情報交換会を開催してまいります。また、福祉・保健活動やボランティア活動の場としての利用を促進し、地域の支えあい活動を支援するため、地域ケアプラザ、福祉保健活動の拠点等と連携を図ってまいります。

1 施設管理に関する基本方針

(3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について

- ① サービス提供に関する基本的な考え方
- ② 施設の利用に関する取扱いについて
- ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

① サービス提供に関する基本的な考え方

利用者の立場に立って、かつ公平なサービスの提供を実施していくと共に、利用受付時や終了時の声かけなど、日頃の運営の中で利用者ニーズを把握できるような職員の育成につとめてまいります。また、利用者には公平に利用していただくことをご理解いただき、利用上のルールやマナーの順守を周知してまいります。

② 施設の利用に関する取り扱いについて

利用要綱に基づいて運営することを基本にしながら、他の利用者への影響や公平性を損なわない範囲で、柔軟な運営や弾力的な対応を図ってまいります。

③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

蓄積された団体活動の情報を、適正なルールに沿って提供してまいります。また、区生涯学習支援センターと連携を密にし、職員のコーディネート能力の育成に努めてまいります。

1 施設管理に関する基本方針

(4) 施設の経営に関する考え方について

- ① 本年度の経営に関する基本方針について
- ② 効率的な運営のための具体的な計画について

① 本年度の経営に関する基本方針について

指定管理者になって、地区センターの設置趣旨が損なわれたと言われないように、「地域に根ざした区民に親しまれる施設」「誰もが気軽に利用できる施設」をスローガンに、職員一丸となって施設運営を進めてまいります。

また、市民ニーズを的確に捉えた自主事業を実施し、利用率の向上を図るとともに、経費節減に努め、健全で透明性のある経営を進めてまいります。

② 効率的な運営のための具体的な計画について

- 施設のメンテナンス経費について、仕様書のチェックや単価の見直しを行い経費削減に努めます。

- 自主事業の実施にあたり、利用率の低い時間帯に行うなど利用料金の増を図っていきます。

- 人件費の削減のため、協会事務局長が十日市場地区センター館長を兼務します。今後、地区センター図書業務を指導員に移管するため、18年度は十日市場地区センター図書担当スタッフを廃止します。

- 冷暖房の温度設定に注意して、光熱費の削減を図っていきます。

1 施設管理に関する基本方針

(5) 職員体制・情報保持等の考え方について

- ① 職員の配置及び採用について
- ② 職員の研修計画について
- ③ 個人情報の保護の措置について

① 職員の配置及び採用について

職務に相応しい能力のある人材を確保するため、横浜市や地域運営委員会と連携をとってまいります。また、組織の効率的な運営のため、適材適所に人員を配置するとともに、優秀な職員の定着を図るため、就業規則の見直しを行ってまいります。

○館長 (1名) 事務局長が兼務します。

○指導員 2名 地域から公募します。
コーディネート能力、企画力のある人材を採用します。

○スタッフ 地域から公募します。
職務経験や地域での活動実績等を考慮して採用します。

午前	4名	月の前半2名、後半2名
午後	4名	月の前半2名、後半2名
夜間	4名	月の前半2名、後半2名
作業	2名	月の前半1名、後半1名

② 職員の研修計画について

業務研修、接遇研修、人権研修 その他必要な研修を行います。特に、指導員については、自主事業の計画、実施等にあたり企画力が必要になるので、生涯学習関係の研修を受講させます。

③ 個人情報の保護の措置について

個人情報の取り扱いについては、横浜市個人情報保護条例を順守するよう職員に徹底してまいります。また、個人情報の厳格な管理を徹底し、情報の流出防止、持ち出し厳禁、パソコン等の盗難防止策、資料の誤送付防止などを徹底してまいります。

1 施設管理に関する基本方針

(6) 緊急時対策について

- ① 防犯、防災の対応について
- ② その他緊急時の対応について

① 防犯、防災の対応について

- 協会内の連絡体制を確立し、万一の際の迅速な初動体制を確保していきます。
- 日常の防犯、防災については警備会社と契約します。
- 協会の「防犯マニュアル」「防災マニュアル」を定期的に職員間で確認します。
- 事故等の発生した場合は、区役所及び関係機関との迅速な連携が取れる体制を確立しておきます。
- 館内巡回、スタッフの声かけなどを徹底します。

② その他 緊急時の対応について

館内で事故等が発生した場合は、直ちに関係機関に連絡するとともに、緑区役所所管課に報告し、指示を仰ぎます。また、風水害等の災害に際しては緑区役所との防災協定に基づいて、各施設の受け入れ等の協力体制を進めるほか、日ごろから対策訓練を実施します。

2 自主事業に関すること

自主事業計画に対する基本的な考え方

1. 自主事業計画に対する基本的な考え方

- ① 利用者のニーズにあったバラエティに富んだ自主事業を計画します。若い主婦層、小中学生を対象とした、世代間交流を図れる事業を計画します。
- ② 誰もが参加しやすくするために参加費を安くします。
- ③ 広範な参加者を求めるために、インターネットを活用した広報や、タウン誌等の広報媒体を積極的に活用して事業PRに努めます。
- ④ 事業終了後にグループ組織を立ち上げ、自主的な活動を促し、地域コミュニティの醸成、館の利用率アップを図っていきます。
- ⑤ 常に他施設の自主事業等の状況を把握し、連携協力や競合を避ける対策を講じていきます。

自主事業計画書

施設名 十日市場地区センター

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
ストレッチ体操 12回	成人	222,000	96,000	126,000	96,000		126,000
	70名						
	150						
パッチワークで作る小物入れ 5回	成人	57,775	27,775	30,000	27,775	25,000	5,000
	10						
	600						
パステル画入門 6回	成人	129,330	33,330	96,000	33,330	96,000	
	20名						
	800						
純銀粘土で作るアクセサリ 5回	成人	95,275	27,775	67,500	27,775	60,000	7,500
	15						
	900						
手作りソーセージ 2回	成人	52,000	16,000	36,000	16,000	32,000	4,000
	20						
	900						
五行歌入門 8回	成人	63,640	44,440	19,200	44,440	9,600	9,600
	12						
	200						
パソコン教室 6回	成人	96,000	48,000	48,000	48,000	28,800	19,200
	16						
	500						
古着で作る「わらじ」 2回	成人	28,000	16,000	12,000	16,000	7,200	4,800
	12						
	500						
初めてのヨーガ教室 6回	成人	75,000	48,000	27,000	48,000		27,000
	30						
	150						
チーズ料理 1回	成人	22,000	8,000	14,000	8,000	12,000	2,000
	20						
	700						
目指せ！そば職人 3回	成人	60,000	24,000	36,000	24,000	32,400	3,600
	12						
	1,000						
アートフラワーで作るお正月のしめ飾り 1回	成人	35,200	8,000	27,200	8,000	24,000	3,200
	16						
	1,700						
		936,220	397,320	538,900	397,320	327,000	211,900

事業ごとに別紙に記載してください。

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ストレッチ体操	リズムに合わせて体を動かし心身ともに健康作りを目指す	実施時期 4月～7月 回数 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パッチワークで作る小物入れ	余り布を再利用して、手提げ袋やめがねケースを作る	実施時期 4月～6月 回数 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パステル画入門	出先でも絵を手軽に描くことができるようになり、絵の楽しさを知る	実施時期 4月～6月 回数 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
純銀粘土で作るアクセサリ	銀粘土を使って、オリジナルのアクセサリを作る	実施時期 5月 6月 10月 回数 5回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
手作りソーセージ	体に安心な無添加のソーセージ作りを習う	実施時期 5月 回数 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
五行歌入門	五行で思いや情景を自由に表現する新詩形を習う	実施時期 5月～9月 回数 8回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パソコン教室	ワードで他のアプリケーションを活用する事により、パソコンの楽しさを知る	実施時期 6月 回数 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
古着で作る「わらじ」	古くなったTシャツやポロシャツを利用して「わらじ」を編む	実施時期 6月 回数 2回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
初めてのヨーガ教室	呼吸法を身につけ、健康増進を図る	実施時期 9月～11月 回数 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
チーズ料理	チーズは良質なたんぱく質です。そのチーズを使って家庭でできる料理3品を習う	実施時期 10月 回数 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
目指せ！そば職人	新のそば粉を使用して、家庭でもそばを打つ楽しみを知る	実施時期・回数 10月～11月 回数 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
アートフラワーで作るお正月のしめ飾り	アートフラワーを使用して、洋風のしめ飾りを作る。部屋のアクセサリーとしても利用可能	実施時期 11月 回数 1回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
家庭で楽しむ韓国料理	韓国の先生に、日本人にもなじみのある料理を習います	実施時期 11月 回数 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
初めてのケーナ	南米の楽器ケーナを弾けるようになる入門コースです	実施時期 10月～12月 回数 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
魅力的な話し方	自分の気持ちを人に伝えるのは難しいものです。正しい日本語で自分の気持ちを率直に伝える練習をします	実施時期 11月 回数 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
肉まん作り	お子様に人気の肉まんを自分で作れるようになります	実施時期 12月 回数 1回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
デジカメ入門	デジカメの写し方の勉強とパソコンへの挿入を習う	実施時期 1月～2月 回数 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
プリザードフラワー	プリザードフラワーを使用して、バレンタインに向けてギフトを作る	実施時期 2月 回数 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

自主事業計画書

施設名 十日市場地区センター

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
親子体操 12回	親子	96,000	96,000	25,200	96,000		25,200
	35組						
	30						
お楽しみサロン 10回	親子	80,000	80,000		80,000		
	40組						
	0						
おもちゃ病院 6回	親子	24,000	24,000		24,000		
	20名						
	0						
母の日のプレゼント～ハートのペンダント～ 2回	小学生	27,110	11,110	16,000	11,110	16,000	
	20						
	400						
父の日のプレゼント～ピザ作り～ 2回	小学生	24,000	16,000	8,000	16,000	8,000	
	20						
	200						
七宝焼をしよう 2回	小学生	22,400	16,000	6,400	16,000	6,400	
	16						
	200						
マグカップを作ろう 2回	小学生	25,600	16,000	9,600	16,000	9,600	
	16						
	300						
工作教室 2回	小学生	22,400	16,000	6,400	16,000	6,400	
	16						
	200						
折り紙を折ろう 2回	小学生	14,310	11,110	3,200	11,110	3,200	
	16						
	100						
卓球教室 6回	小学生	55,200	48,000	7,200	48,000	7,200	
	12						
	100						
クリスマスケーキを作ろう 2回	小学生	28,000	16,000	12,000	16,000	12,000	
	20						
	300						
手作りのチョコレート 2回	小学生	28,000	16,000	12,000	16,000	12,000	
	20						
	300						
		447,020	366,220	106,000	366,220	80,800	25,200

事業ごとに別紙に記載してください。

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
親子体操	親子で一緒に体を動かし、健康作りだけでなく親子の触れ合いを深める。	実施時期 4月～7月 9月～12月 回数 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お楽しみサロン	わらべ歌・読み聞かせ・手遊び・昔の遊び等を通して、日本の伝統的な遊びを知り、親子の触れ合いも深める	実施時期 4月～2月 回数 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おもちゃ病院	おもちゃも直して長く大切に使うことを覚える	実施時期 5月～3月 回数 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
母の日のプレゼント～ハートのペンダント～	自分で作ったペンダントをプレゼントする。	実施時期 5月 回数 2回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
父の日のプレゼント～ピザ作り～	お料理を覚え作る喜びと感謝の気持ちを養う	実施時期 6月 回数 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
七宝焼をしよう	夏休みの間に七宝焼を体験する	実施時期 7月 回数 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
マグカップを作ろう	夏休みに陶芸を体験する	実施時期 8月 回数 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
工作教室	夏休みに仲間と一緒に物を作る楽しさを知る	

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
折り紙を折ろう	夏休みに折り紙で色々なものが折れることを学ぶ	実施時期 8月 回数 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
卓球教室	スポーツを通じて、忍耐、マナー、友情、達成感を学ぶ	実施時期 10月～12月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クリスマスケーキを作ろう	ケーキの作り方を習う	実施時期 12月 回数 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
手作りのチョコレート	バレンタインに合わせて、チョコレートを作ることに より、買うことでなく作る喜びを学ぶ	実施時期 2月 回数 2回

平成18年度施設管理の管理に関する業務の収支予算書

(単位:千円)

		内 訳	金 額
収入合計(A)		①-②=A	39,588
項 目	①管理経費	十日市場地区センターの管理運営	36,172
	②利用料金収入	施設利用料金	3,416
支出合計(B)			39,588
項 目	人件費	指導員2、コミュニティスタッフ14 (館長兼務)	18,843
	事務費	消耗品、会議費等	1,205
	事業費	自主事業、ワンパク事業費	900
	管理費	光熱水肥、清掃費、修繕費等	13,978
	ニーズ 対応費	センターまつり、利用者サービス経費	1,138
	事務経費	消費税等	3,524
収支(A)=(B)			0

※ 1年間(12ヶ月)の収支を記入してください。

※ 各項目については、必要に応じて別紙にて説明資料を添付してください。